REPORTER'S EYE

図書館は、みんなに優しく親切な施設です

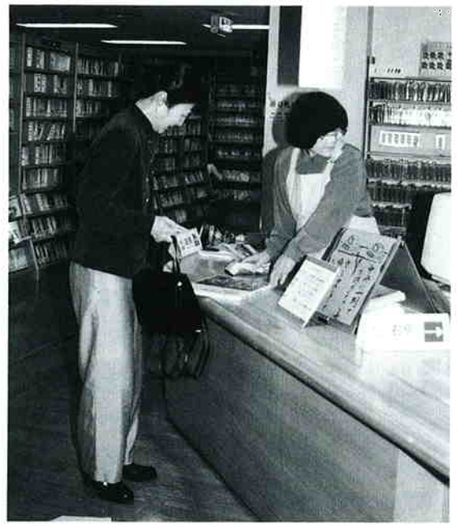
【リポーター】
久利（くり） 弘苑（ひろその）さん
（鵜ノ木在住）

今回は、いつも利用させていただいている中央図書館の紹介をします。

リポーターズアイでは、行政のしくみや話題性のあることがらを、市民のかたがリポートします。

本を借りるためだけでなくいろいろな目的で利用できます

今回は野村館長に図書館のシステムや事業についてお話を伺いました。まず非常に興味を抱いたことは、平成7年1月から実施されている開館時間の延長についてです。駅から近い所にあるので、学生や勤め帰りのかたなどの利用が多く、平日の昼間ほどの盛況ぶりとのことでした。また、4市（所沢市、飯能市、入間市、狭山市）の相互利用が始まり、それぞれの図書館で自分の貸し出しカードが作れ、他市で同じように本が借りられる仕組みになりました。特に市境にお住まいのかたは隣市の図書館や分館のほうが近い場合などもあり、知っていると便利ですね。4市の休館日や移動図書館などの情報は、毎月25日号の広報さやまの図書館案内に掲載されます。それから、リクエストの本を入手するのに通常1か月程かかるそうですが、狭山市では対応が早く毎週水曜日には新刊が約150～300冊入荷するシステムになっているそうです。しかし、蔵書数が膨大になってしまい、現在開架書棚で見られるのは全体の約3割で、それ以外の本は閉架書庫に保管され、希望すると借りることができるとのことでした。書棚になくてもあきらめないで、聞いてみるとよいですね。図書館には、カウンター係のほかに書棚の整理をする係のかたがいるので、尋ねるとすぐに教えてもらうことができます。また、コンピューターの検索システムもあり、画面の指示に従って進めると自分の探している本がどこにあるのか分かります。ほかに、図書館ではCDやビデオ、LDなども揃えていて、LDは閲覧（えつらん）スペースも設けてあります。お年寄りや目の不自由なかたのための朗読サービスや大活字本の用意もあり、すべての人に対応できる施設だと思いました。また、夏休みの学生の利用頻度の高い時期は、学習室がいつも満員なので、市内の全公民館の一室を学習室として図書館で借りて市民に開放しているそうです。こちらも利用してみてください。ほかに、図書館ではいろいろな事業やイベントもあり、毎年7月頃に廃棄処分する本を無償で希望者に配布するブックフェアなどはとても好評とのことです。そのような情報も、広報の図書館案内に掲載されているので、どうぞご覧になってみてください。図書館は、私たち一般家庭ではなかなか手にすることのできない専門的な美術全集や画集なども、いつでも閲覧できます。利用するとその細やかな対応がよく分かりますし、もっと市民のみなさんに利用していただきたい施設だと今回のリポートで実感しました。これからもいろいろな目的で、大いに活用していきたいですね。



（入間川2－2－25）

平成7年度

市政モニターの皆さん 一年間お疲れ様でした

Opinion コーナー VOL.21

上写真は、撮影日に来られなかったかたがいますので全員ではありません

狭山市の市政モニター制度は、市民とともに歩む市政を基本として建設的な市民皆さんの声を広く市政に反映させる目的で設置されたものです。毎年4月から翌年の3月までを任期とし、30名の皆さんにご協力をいただいています。具体的には、年に4回のモニター会議のほかに、3つの班に分かれてグループ会議などを行います。7年度の研究テーマはそれぞれ次のとおりで、1年間の取り組みに対する大変貴重な報告書を提出していただきました。報告書は今後の市政運営の参考として活用させていただきます。一年間お疲れ様でした。

1班 入間川河川整備について
2班 防災対策について
3班 放置自転車について

⬇秘書広報課へ内線386

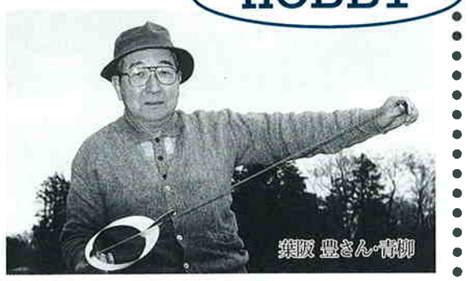
狭山の生態系シリーズ⑭

カナヘビ

撮影：県生態系保護協会狭山支部 高橋 昇さん（中新田）

全長18～25㌢。細長い尾はその約3分の2強です。背面は褐色、腹面は白または黄色。細い白線と太い暗色縦線が側面にあります。日本で最も身近に見られるトカゲで、分布域のほとんどでニホントカゲと混棲していますが、本種は細長い体型、非常に長い尾、かさかさした感じの背面の鱗をもつことで容易に区別できます。やぶと草地の混じった所に棲みます。

HOBBY



葉阪 豊さん・青柳

紙飛行機

私は、子どものころから飛行機を作りたいと思っていました。そして、定年後にその夢を実現させたのです。天気のよい日に公園にでかけ、自作の紙飛行機を試験したり、仲間と競争したりするのはとても楽しいです。滞空時間を延ばすためにはどうしたらよいか、速度を増すためには…設計や調整方法を考えるのはとてもよい頭の体操になりますし、飛行機を追いかけて歩くのも、よい運動です。何度も手を加えた飛行機には、どれも思い出がいっぱいで、宝物ですね。

エネルギッシュ 狭山の企業⑭

暮らしのなかにステンレス 関東モリ工業の技術が生きています

関東モリ工業株式会社（上広瀬591－8）☎54－3011

関東モリ工業(株)は、昭和30年1月に創業して以来、ステンレスを大量生産することで安く市民に提供することに力を注いでいます。台所の水周りやガス台などは、たいてい錆（さび）にくいステンレスです。また、物干し竿や、キッチン用品を置くラック、水筒・ポットなども身近な製品ですね。これらを作っているのが、このモリ工業です。また、目にはふれにくいところで活躍しているステンレスもあり、自動販売機や温水プールの熱交換器などにこちらの製品が役立っています。もっと身近にステンレスを活用していきたい、そんな目標を持って、社員一同がんばっています。